

NIWA CAFE 庭カフェ

秋が心地よい今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。奥出雲葡萄園は、ブドウの収穫・ワインの仕込みが半ばを過ぎ、もうひと踏ん張りというところです。

この「おたより」が皆様のもとに届くころには、ますます秋も深まり、庭カフェが一年で一番過ごしやすい季節になります。

この時期、小公子や新しいヴィンテージワインのリリースに合わせて、毎年多くのお客様がワイナリー、庭カフェにご来店くださいますが、あらためて、庭カフェでの『おそとゴハン』のPRをさせていただきます。

今のご時世、日本中で「外食は控えるべき」「お店での飲酒はもってのほか」といった空気感が漂っております。

奥出雲葡萄園の庭カフェは、その名の通りワイナリー建物の庭（芝生スペース）に併設されたカフェレストランで、壁のない解放されたスペースで自家製ピッツァやパンケーキ、木次乳業の牛乳を使ったソフトクリームなどをお召し上がりいただけます。お料理に合わせて自社ワインも各種お飲みいただけます。

天気の良い日は、芝生にもガーデンテーブルを設置し、広々とした【No 密】空間で、お食事をお楽しみいただけます。

つまり、外食は外食でも、本当の『おそと』で『ゴハン』が楽しめるということです。

もちろん、安心してご来店いただくために万全の感染対策は行っておりますので、この機会にぜひ、庭カフェで『おそとゴハン』をお試しください。



MENU

- 本格ナポリピッツァ**
 - ・マルゲリータ ¥1,500
 - ・クワトロフォルマッジ ¥2,200
 - ・マリナラー ¥1,000
 - ・カヌカ・サルシッチャ ¥2,000
 - ・チチニエリ ¥1,500

- ドリンク**
 - ・コーヒー HOT ¥400 ICE ¥500
 - ・カフェラテ HOT/ICE ¥600
 - ・奥出雲葡萄園のぶどうジュース ¥500
 - ・ノンアルコールSPワイン ¥500
 - ・奥出雲葡萄園の各種ワイン ¥400～

- ブラウンスイス牛乳のソフトクリーム ¥400**

- スキレットパンケーキ**
 - ・バナガ ¥500
 - ・焼きりんご ¥650

その他にも、パスタ、カレーなど季節に合わせたメニューがございます。(価格はすべて税込)

あわせて新作メニューの紹介です。秋の味覚といえば、皆様は何を想像されるでしょうか？ブドウなどの果物もそうですし、サンマや牡蠣といった魚介を思い浮かべる方もおられるかと思いますが、ですが、やっぱり私のイチオシは「きのこ」！きのこ料理はワインとの相性も抜群です。というわけで、庭カフェの「きのこ」メニューを2品ご紹介。

まいたけ、しめじ、エリンギをふんだんにトッピングして、ソーセージ、チーズとともに焼き上げたクリームソースのピッツァ。
『きのこソーセージピッツァ』 ¥1,800
奥出雲葡萄園の「シャルドネ」などの白ワインとご一緒に…。

同じく、まいたけ、しめじ、エリンギを香ばしく炒め、ブロード(だし)で煮込んだソースを使ったパスタ。
『きのこの煮込みソースパスタ』 ¥980
こちらは「メルロ」などの赤ワインと合わせてみてはいかがでしょうか。

食欲の秋、ワインが美味しいこの季節にぜひ、秋を感じる「きのこ」料理を食べに、庭カフェまで足をお運びください。(期間限定メニューですので、売り切れていたらごめんなさい)

ショップ情報

山陰・瀬戸内から届いた新商品を紹介し、コロナ禍で旅行などが困難な中、少しでもお出掛けしたような気分になって頂けたらと思います。

石田製帽 (笠岡市)



創業1897年(明治30年)、岡山県笠岡市で農作業用の麦わら帽子の製造から始まり、四代目にあたる4人の兄弟妹が事業を引き継いだ現在も一貫してシンプルかつ美しいフォルムの帽子を追求しておられる帽子メーカー。

秋冬物の商品が入荷しています！カシマヤやアルパカの暖かいニット帽やウールのハットなど、お洒落を楽しめるこの季節にいかがでしょうか？帽子でゲンとスタイリッシュになりますよ。お近くの方は是非ご来店下さい。



ウシオチョコレート (尾道市)



尾道市向島の工場で、「食べるチョコレートから感じるチョコレートへ」を合い言葉に新しいチョコレートの可能性を探究。良質なカカオ豆を求め世界中のカカオ農園から直接仕入れた豆を使用し、焙煎から製造・販売まで行っておられます。産地ごとの個性を生かし、カカオと砂糖のみで作られたチョコレートをお楽しみ頂けます。

チョコレートの形もパッケージもとっても個性的で思わず手に取ってしまう人続出！そして味ももちろん絶品ですよ！スタッフのオススメは『倉敷薄荷』。ピターなチョコと爽やかなハッカが絶妙なバランスです。

価格は ¥810(税込)～

深澤製菓 (鳥取市)



昭和21年創業の老舗製菓店。地元の原料を使い、添加物も極力使わない「自然なお菓子」に拘っておられます。懐かしさと新しさのバランスを大切に、幅広い年代の方に支持されるお菓子づくりをしておられます。

『PON!』は有機玄米を使用したポン菓子(平らなせんべい状)にしたお菓子。クラッカー代わりに使えます。グルテンフリーなので小麦粉のクラッカーを食べられない方もカナッペが楽しめます。ハーブソルト・黒胡椒・塩の3種類の味でおつまみにもピッタリ！ディップを付けたりチーズをのせたり…。お米から出来ているので佃煮や甘めの味噌との相性も抜群です。軽いので罪悪感無く食べられます。

『PON!』 各種¥270(税込)

加藤完一商店 (雲南市)



自社で栽培する島根県産オーガニックコットンの超長綿に拘り、超長綿の良さである肌触り、光沢、耐久性を最大限に引き出す製法で編んだ、自然にも人にも優しい服を作っておられます。

雲南市産の無農薬綿花を100%使用したTシャツが出来上がりました。繊維の細い超長綿を使用しているため肌触りが良く、天然の光沢が服をより美しく見せてくれます。無農薬の超長綿は世界的に見てもかなり希少。シンプルなデザインで縫製にもこだわった優しい着心地のTシャツは長く愛用出来ます。Tシャツと共布のマスクもあります。生地の中にカケンテストセンターの試験で捕集効率99%以上のナノファイバーフィルターを縫い込んであります。毎日のマスク生活も優しい素材で気持ち良く過ごせます。

藤原茶問屋 (雲南市)



歴史ある大東茶を守り続けて150年。お客様に愛される商品作りと茶文化継承に力を注ぐ、雲南市大東町のお茶屋さんです。

その藤原茶問屋さんから素敵な商品の紹介です。1年を24に分け、立春から始まる気候の移り変わりを細やかに告げるのが二十四節気。その中の十二節気をお茶で表現した『しまね季節の茶便り』は、毎月その月に合った名前とフレーバーで展開します。10月の生姜が入った番茶【霜降】に続くのは11月の【立冬】。空気がぐっと冷たくなって冬の気配を感じた時に飲んで温まりたい、抹茶入りの香ばしい玄米茶になっています。翌12月は、柚子の香り漂う緑茶が楽しめる【冬至】です。パッケージも素敵なのでちょっとしたプレゼントにもオススメです。

『しまね季節の茶便り』(3g×1包) 各種¥216(税込)

森山修写真展【柴犬「茜」の日常】

10月31日(日)～11月23日(祝)

雲南市在住の森山修さんが撮影した愛犬「茜」の愛くるしい表情が会場いっぱいに展示されます。在廊日には茜もやって来るようです！



ノリゾー油絵展【記憶】

11月25日(木)～12月25日(土)

長野県在住のアーティスト・ノリゾーさんの油絵展です。

ご案内 地下ギャラリー展示の